



一被爆80周年。平和を考える夏に一

海田町長 竹野内 啓佑



こんにちは。竹野内 啓佑です。今年は被爆80周年の節目の年です。世界情勢が一段と混沌とする中、8月6日の持つ意味は大きくなっています。

広島市職員(前職)時代、私は「平和記念式典(広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式)」にスタッフとして従事していましたが、昨年は、立場を変え海田町代表として式典に参列させていただきました。今年は、広島・長崎両市の「平和記念式典」に出席(本町初)するとともに、「平和首長会議」への出席や被爆50周年に始まった「国際平和シンポジウム2025^{※1}」を聴講することにしました。平和への意識を高めながら、世界恒久平和や核兵器廃絶への道筋はどういった状況なのか、学びを深めていきます。

海田町としては、学校や平和記念公園で被爆体験伝承者から話を聞く平和学習のほか、役場庁舎でのパネル展示や核兵器禁止条約の早期締結を求める趣旨の署名コーナーの設置、さらには、広島長崎原

爆の日と終戦記念日に児童たちによる黙とうの町内放送を実施します。こどもから大人まで町民一人一人が、改めて「平和」の大切さを心に刻む夏になることを願います。

歴史学者のユヴァル・ノア・ハラリは、人間の愚かさがもたらす「戦争」について、著書^{※2}の中で「治療薬となりうるものの一つが謙虚さ」と述べています。昨今、「過度」な表現が現実社会やネット空間で飛び交っている中、自分本位の思いや考えに、もう少し現実的で控えめになるにはどうしたらよいか？

自分の権利や利益ばかりを主張してはいないだろうか——。自戒の念を持って、社会の一員として責任ある行動や態度をとることから「平和の歩」を進めていきたいと思います。



※1 くわしくはこちら→

※2 21 Lessons(河出書房新社2019年)

今月の注目 TOPICS!!



「被爆80周年」パネル展示・「核兵器禁止条約」の 早期締結を求める署名活動

問 総務課(役場3階) ☎823-9202 FAX.823-9203

■「被爆80周年」パネル展示

海田町は、平成3年に非核宣言を行うとともに、日本非核宣言自治体協議会および平和首長会議に加盟し、核兵器廃絶と世界恒久平和に向けた活動に参加しています。

被爆80周年の節目を迎える中、被爆者の皆様は、今も苦しみを抱えながら、被爆の実相と核兵器廃絶を訴え続けています。

その思いを次の世代につなぎ、核兵器廃絶と世界恒久平和を実現するため、「被爆80周年」に関するパネル展示を行います。

被爆80周年の節目の年に、皆様も恒久平和や核兵器廃絶について考えてみませんか？

- 期間 8月1日(金)～8月29日(金)
- 時間 海田町役場の開庁時間に準ずる。
- 場所 役場1階 町民交流スペース

■「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動

海田町が加盟している平和首長会議では、「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動を行っています。「被爆80周年」パネル展示の期間中、展示会場に署名コーナーを設置していますので、皆様のご協力をお願いします。

平和首長会議のホームページから、オンライン署名もできますので、利用してください。

- 期間 8月1日(金)～8月29日(金)
- 場所 役場1階 町民交流スペース など

